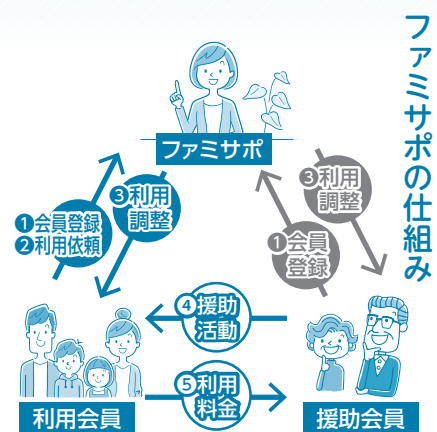


ファミサポで、子育ての輪を広げよう

－より多くの「援助会員」を必要としています－

市では、ファミサポ（都城市ファミリー・サポート・センター）の利用が年々増加傾向で、その受け皿となる援助会員を必要としています。特別な資格や経験は不要で、さまざまな人が援助会員として活躍しています。あなたも子育て世帯を支えるサポーターとして活動しませんか。

◎問い合わせ 【制度について】 こども政策課 ☎23-2684
【利用・登録について】 ファミサポ ☎26-3810



ファミサポとは？
育児の援助を受けたい人（利用会員）と援助を行いたい人（援助会員）をマッチングし、預かりや送迎などで子育て世帯を支援する制度です。市内在住の小学生以下の子どももまた市内の保育園や幼稚園、学校に通う小学生以下の子ども（いずれも障がいのある場合は18歳まで）を養育する人が利用できます。

利用料金（1時間当たり）
・月～金曜日（祝日を除く）
7時～19時 300円
・右記以外 400円
※自治公民館加入世帯が送迎利用をする場合、利用料が無料になります。詳しくは、はぴみやこんじよを確認ください



援助会員になるには

活動は「有償のボランティア」で、特別な資格や経験は不要です。空いた時間や得意なことでも無理なく参加でき、男性も送迎などで活躍しています。子育ての援助をしたい人や興味のある人は、まずは気軽に問い合わせください。

【主な活動内容】
保育園・学校・習い事などへの送迎や、センターまたは会員宅での預かりなど
※各種保険を完備しているので、安心して活動できます

【活動報酬（1時間当たり）】
千円～1100円

【登録条件】
・市内在住で20歳以上の人
・援助会員養成講座を受講した人

援助会員が必要です

ファミサポは、子育て世帯が「困ったときに頼れる先」の1つとして着実に浸透してきていて、その利用は年々増えてきています。

この広がりに見合う体制を整えるため、送迎や見守りを担う援助会員を地域でさらに増やしていく必要があります。

11月1日～7日は文化財保護強調週間

みんなで守ろう地域の宝

文化財は、祖先の暮らしの中で生まれ、大切に受け継がれてきた貴重な財産です。過去と現在をつなぐ「地域の宝」として、私たちに生きる知恵や指針を与えてくれます。かけがえのない文化財をみんなで守り、未来へ伝えていきましょう。

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547



文化財保存の現状

市内には、多くの有形・無形・民俗文化財があります。地域住民が大切に保存・継承してきましたが、少子高齢化や価値観の多様化などの影響で文化財を守る担い手が減少しています。このため、荒廃したり、破壊されたりしている文化財もあります。

遺跡・足元に眠る文化財

地面の下には、昔の生活や文化について教えてくれる貴重な文化財が眠っています。

市内にも、千力以上の遺跡が確認されていて、「埋蔵文化財」と呼ばれる国民共有の財産です。これらは地下にあるため、知らないうちに工事などで影響を与えている場合があります。遺跡を守ることは、私たちの大事な歴史を守ることに繋がります。



相原第1遺跡集石遺構の作業風景（山之口町富吉）

文化財保護の取り組み

市では、地元住民や事業者の協力の下、指定文化財を中心とした文化財保護に取り組んでいます。未指定の史跡などは、必要に応じて市が協力しながら個人や団体が管理し保護に努めています。

その工事、ちょっと待って！

開発や工事、家屋の建築などを計画したときは、遺跡を守るための協議や手続きが必要です。

- ①遺跡の範囲の照会
- ※市ホームページでデジタル遺跡地図を公開
- ②試掘・確認調査（市負担）
- ③埋蔵文化財の保護



市民の協力で守られる文化財

市内には、地下に穴を掘って造る「地下式横穴墓」という古墳が多く存在します。この古墳は、市民からの連絡で存在が確認されることも多く、その保護につながっています。



兼喜神社（都島町）「デメジンサ」の歴史と保存活動

地元で「デメジンサ」の愛称で親しまれる本神社は、天正9（1581）年に都城島津家が創建した歴史ある神社。社殿は、県指定有形文化財となっています。

本神社をはじめ都城島津家に関わる文化遺産を守るため、平成15年に地元有志で発足した「都城島津を温める会」は、清掃活動や例祭運営に加え、子どもたち

と六月灯の灯籠を飾るなど地域・世代間交流活動も展開しています。平成30年には京都に祭られる「都城六烈士」の御分霊を150年の時を経て帰郷させ、令和5年にはクラウドファンディングで老朽化した本神社鳥居の再建を実現。地元住民の熱意と世界各地の人々の思いが共鳴した新しい文化財保存の姿といえます。



都城島津を温める会（左から）杉安雄さん、平井泉会長、土持吉之さん

【援助会員養成講座（無料）】

●日程 1月14日（水）・23日（金）・27日（火）、2月10日（火）・20日（金）・25日（水）
※時間など詳しくは、はぴみやこんじよを確認ください



●場所 総合社会福祉センターほか
●定員 30人 ※要申し込み
●申込 1月7日（水）までに電話でファミサポ ☎26-3810



両方会員（利用・援助）
松宮 祐子さん

ファミサポは、自身も成長できる学びの場です

利用会員からスタートし、現在は援助会員として未就学児や小学生の送迎をしています。最新の子育て知識を学べる養成講座は学びが多く、受講するだけでも価値がありお勧めです。スタッフのサポートも手厚いので、安心して活動できますよ。